

経験学習入門

■講師



高橋 平徳(愛媛大学 教育・学生支援機構 講師)

専門は生涯学習論、組織論(人的資源管理)。2002年早稲田大学教育学部卒業、2011年早稲田大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。2016年北海道大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。修士(教育学)、博士(経営学)。2011年千葉大学大学院看護学研究科特任助教、2014年札幌医科大学医療人育成センター特任助教を経て2015年より現職。近年の論文に、「救急救命士の経験学習: 経験と能力の関係性」(日本保健医療福祉連携学会『保健医療福祉連携』第8巻1号、2015年)、「現場における学習研究の現状と課題」(北海道大学経済学研究科『経済学研究』第65巻2号、2015年)がある。

■プログラム概要

私たちは日々何かを経験し、それをもとに考え、自分自身を作っています。学生や部下にも豊かな経験を与え成長してほしいと考えておられるでしょう。しかし、経験学習とは具体的にどのようなものでしょうか。その重要性を実感していながらも、いざ説明や実践となると、とまどわれるのではないのでしょうか。

本プログラムは、「経験学習入門」として、その基本を押さえられる機会となるよう構成しています。経験学習はどのような考え方から生まれたのか、どのように経験から学んでいるのか、どのような経験が学びにつながるのか、経験から学ぶためにはどのような力が必要なのか、経験から学ぶことをどのように支えていくことができるのかなどを、レクチャーとグループワークによって理解します。

■準備物や事前課題

受講者ご自身のこれまでをふりかえり、成長のきっかけとなった出来事と、そこから得られた教訓や感情について思い出しておいてください。

■主な受講対象

経験学習の理論や実践に関心のある教職員。

■本プログラムの到達目標

1. 経験学習の概念を説明できる。
2. 経験学習の過程を説明できる。
3. 成長を促しやすい経験を説明できる。
4. 経験学習に必要な力を説明できる。
5. 経験学習を支援する視点を説明できる。

■日時・会場

日時: 平成28年8月24日(水) 15:30~17:30

会場: 愛媛大学城北キャンパス